



10月10日は、「目👁️の愛護デー」

見る力は、目から情報を取り入れ、脳で処理することを毎日繰り返して育ちます。
ところが、目に異常があると脳に情報が届かず、見る力が育ちにくくなることがあります。
早めの治療を始めることで改善しやすいため、見え方の異常に気づいたら、早めに眼科で相談しましょう。



頭を傾ける



目を細める



横目で見ると



片目をつぶって見る

←このようなサインに注意



正面から見る様子をチェックしましょう

見え方のチェックには、紙芝居や絵本がおすすめです。

左右の目の焦点や、ものを見る様子を確認してみましょう。



🍁インフルエンザ 2026🍁

2026年のインフルエンザは、8月下旬に全国的な流行入りとなり、異例の早期流行となりました。
インフルエンザは、検査や治療のタイミングが大切です。症状が出てからどのくらい時間が経っているか、周囲で流行しているか、症状の経過などを踏まえて、医師が検査や治療について判断します。一方、抗インフルエンザ薬は、発症から48時間以内に使用を開始すると、発熱期間を短縮する効果が期待できます。「様子をみて悪くなったら病院に行けばよい」と考えすぎると、治療のタイミングを逃してしまうことがあります。子どもの様子をよく観察し、受診のタイミングを逃さないようにしましょう。



9月のしいの木保育園



🌸 はな組・ゆめ組 🐾

RSウイルス感染症が4名みられました。咳の症状が長引く子もいて、お休みの多い9月でした。

🌈 にじ組 🌈

風邪をひいた子もいましたが、お休みは少なく元気にすごしていました。

😊 そら組 😊

皮膚症状（乾燥・虫刺され・湿疹・水いぼなど）が多くなっています。

★ ほし組 ★

9月は、ほし組さんが一番元気でした！

🌙 つき組 🌙

咳症状の子が多めでした。お昼寝もなくなったので、早寝を心がけてがんばりましょう！